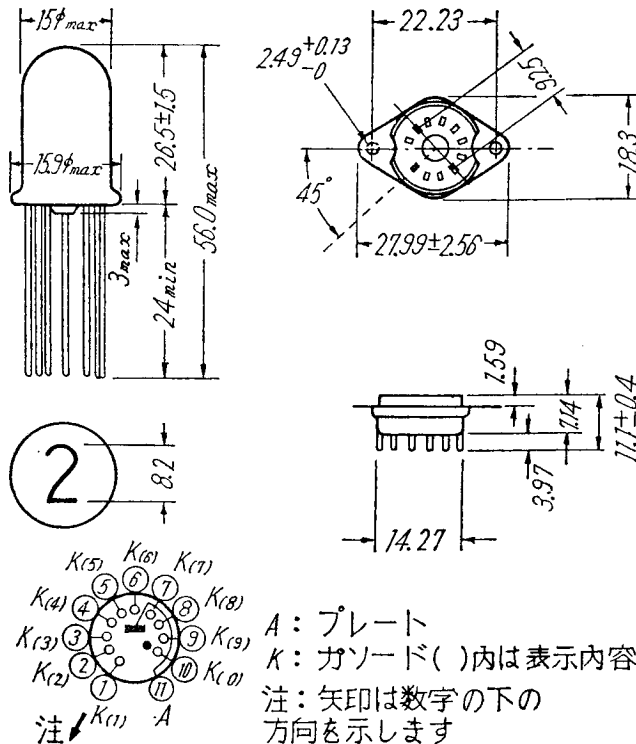


CD19

数字表示管



0から9までの数字を任意に表示できるようにとくに設計された放電形数字表示管で、**CD102**よりも小形軽量化したサブミニアチュア・タイプになっています。使用回路が簡易で、かつ管内電流が小さく、表示器を非常にコンパクトにすることができます。また、構造が堅牢なため、点滅使用に対しても長寿命という特長を有しています。

応用範囲は、工業用の制御系、電子計算機、計数器、チャンネル・インディケータ、エレベータなどの計数器および表示器などの、多方面にわたって使用が可能です。

表示数字の形状

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

構造.....0~9 管頭部表示形

電気的特性

カソード.....	冷陰極			
表示色.....	赤			
プレート供給電圧.....	最小	標準	最大	V
放電開始電圧.....	170	—	—	V
カソード電流 (プレート供給直流電圧=170V, プレート直列抵抗=20kΩ)	0.6	1.0	1.4	mA
各カソード消費電力.....	—	—	0.2	W

最大定格 (絶対最大値)

尖頭カソード電流.....	2.0	mA
平均カソード電流範囲.....	0.6~1.4	mA
周囲温度範囲.....	-65~+70	°C

推奨動作条件

プレート供給電源電圧 プレート直列抵抗

170 V	20 k Ω
200 V	51 k Ω
250 V	100 k Ω
300 V	150 k Ω

使用回路例

